国立感染症研究所呼吸器系ウイルス研究部第三室　主任研究員／研究員　募集

【募集部署】　国立健康危機管理研究機構
　呼吸器系ウイルス研究部第三室

【勤 務 地】　国立健康危機管理研究機構
　村山キャンパス　東京都武蔵村山市学園 4-7-1
　国立感染症研究所
　＜変更の範囲＞国立健康危機管理研究機構の事業場

【募集職種】　主任研究員又は研究員（任期付常勤職員）

【採用人数】　1名

【職務内容】　呼吸器系ウイルス研究部においては、呼吸器系ウイルス及び発疹性ウイルスに起因する感染症に関し、次に掲げる事務をつかさどる。
一 病原および病因の検索並びに予防及び治療の方法の研究（これらに関するレファレンス業務を含む。）及び講習を行うこと。
二 予防、治療及び診断に関する生物学的製剤の生物学的検査並びにこれらの医薬品の生物学的検査及び検定に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと。
第三室においては、呼吸器系ウイルス研究部の所掌事務のうち、インフルエンザウイルス以外の呼吸器系ウイルスに起因する感染症の予防、治療及び診断に関する研究並びにサイトカイン及びケモカイン製剤に係るものをつかさどる。うち採用予定職では次の業務を行う。
1.呼吸器系ウイルスによる新興感染症に関する研究
2.呼吸器系ウイルス研究部の所掌する生物学的製剤の品質管理とそれに関連した研究
　＜変更の範囲＞国立健康危機管理研究機構における研究等業務全般

【選考基準】　［主任研究員］
1. ウイルス感染症に関する実験技術、知識、経験および十分な研究業績を有すること
2. 生物学的製剤の品質管理業務とその研究を推進する能力を有すること
3. 博士号取得後 4 年以上もしくは同等の専門的な知識経験を有すること
※上記1から3を満たすこと
［研究員］
1. ウイルス感染症に関する基礎的な研究能力を有し、当該分野における研究活動を主体的に進める能力を有すること
2. 生物学的製剤の品質管理業務とその研究を取り組む意欲を有すること
3. 博士号取得もしくは同等とみなされる程度の専門的な知識経験を有すること
※上記1から3を満たすこと
※なお、次のいずれかに該当する者は、応募できませんのでご了承ください。
①拘禁刑（禁錮）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
②当機構にて懲戒解雇の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【採用予定日】　令和 8 年11月 1 日以降、原則1日付

【雇用期間】　3年（試用期間：採用日から 6 ヶ月間）
※応募時に博士号を所持している方について、雇用期間を採用日から5年とすることができま

す。(応相談)
※契約の更新:無

【給　　与】　[主任研究員]
＜月例年俸額＞432, 000 円/月 ※各種税控除前の金額
＜業績年俸＞年額1, 739, 000円を基準として業績や勤務成績等により変動
勤務開始日により 除算有
＜他主要手当＞地域手当(上記基本年俸の 16%)、通勤手当
＜定期昇給＞なし
[研究員]
＜基本給月額＞346, 000 円/月 ※各種税控除前の金額
＜業績手当＞年2回(6月・12月)、状況等により変動有
＜他主要手当＞地域手当(上記基本給の 16%)、通勤手当
＜定期昇給＞なし

【勤務形態】　9時00分から17時45分(休憩時間12時～13時)
休日:土日祝、年末年始 12/29～1/3
休暇:年次有給休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇(忌引等)
※業務の都合により、超過勤務が生じる場合あり
※勤務開始時間の変更・フレックスタイム制の適用は相談可

【そ の 他】　健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
※処遇詳細は、「職員就業規則」及び「職員給与規程」による。

【選考方法】　書類選考及び面接
※面接試験にかかる交通費等の支給なし

【応募書類】　・履歴書(写真添付、別添様式例による、PC から連絡可能なメールアドレスを記載)
※学歴は高等学校卒業以降から記載
・学位記(写し)又は学位を証明するもの
・主要研究概要(1,200字以内)
・応募職の業務内容に関する抱負(1,000字以内)
・業績目録(A4版縦 横書き、別紙参照)
・論文別刷(1編以上)
・書類送付先又はメールアドレスに10月2日(金)12時必着で送付してください。
・下記募集部署を封書の場合は朱書き、メールの場合は件名にしてください。
『国立感染症研究所呼吸器系ウイルス研究部第三室主任研究員／研究員 応募』
※併せて希望職種を封書、又はメール本文等に記載してください。
・応募書類は採用審査の用途に限り使用し、返却いたしませんのでご了承ください。
・応募書類の提出に応じて締め切り前であっても随時、選考を行います。
・面接はオンラインにて実施することがあります。

【書類送付先】　〒162-8640
東京都新宿区戸山1－23－1
国立健康危機管理研究機構
　国立感染症研究所総務部人事課 担当: 宇田川、西山
メール:koubo-niid@nih.go.jp
TEL:03-5285-1111 (内線)2073、2024

履　歴　書

年　　月　　日現在

写真をはる位置

写真をはる必要がある場合
1. 縦
　横
2.本人単身胸から上
3.裏面のりづけ

ふりがな 氏　　名	
年　　月　　日生　　（満　　歳）	※性別
ふりがな 現住所　〒	電話
ふりがな 連絡先　〒　　（現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入）	電話

年	月	学　歴・職　歴（各別にまとめて書く）

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

年	月	学　歴・職　歴（各別にまとめて書く）
年	月	免　許・資　格

志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど

本人希望記入欄（特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入）

（別紙）

業績目録

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１． 著書

２．学術論文（学会誌発表等）

（１）欧文

（２）邦文

３．学会発表（講演・発表等）

４．外部資金（研究費）獲得状況（研究代表者のみ、直近５年）

（記入上の注意事項（共通））

１．上記項目ごとに、著者名等、著書名等、発行所名（発表雑誌名）の順で記載し、それぞれを改行すること。

２．年代の新しいものから順に記載すること。

３．発行所名、発表雑誌名の次に巻号、ページ数及び発行等の西暦を記入すること。

（例：Journal of Virology, 78:1298-1315, 2002）

４．欧文の発表等は、原文のまま記載し、下段に（ ）書で和訳を記載すること。

５．各題名の書き出しに、発表形態の種別を記載すること。（単独は（単）、筆頭は（筆）、その他は（他））

６．著者名等は、本人以外も省略せず全て記載し、さらに本人の名前にアンダーラインを引くこと。

７．長期の無発表期間がある場合は、その理由書を添付すること。

８．査読有りの論文については最低限、記載すること。
（参考例）

１．著書

①機構太郎、感染太郎
（他炎症の組織病態
○○社, PP.67-87, 1989）

２．学術論文
（１）欧文
①Taro Kansen、Jiro Kansen、Saburou Kansen、Tarou Kikou、Jiro Kikou、Saburou Kikou
（筆）An Outbreak of ○○○○○○○ Infection in USA , 2002
（○○○○○○○感染症のアウトブレイクー２００２年アメリカ）
Epidemiology and Infection, 15:286-289, 2002

（２）邦文
①感染太郎、感染二郎、感染三郎、機構太郎、機構二郎、機構三郎
（筆）An Outbreak of ○○○○○○○ Infection in Oosaka, JAPAN, 2004
（○○○○○○○感染症のアウトブレイクー２００４大阪）
Epidemiology and Infection, 16:311-335 2004

３．学会発表
①感染太郎
（単）ラット皮下腫瘍の消長と○○○の相互関係について
第２５回日本病理学会総会, 東京, 1989

４．外部資金（研究費）獲得状況（研究代表者のみ、直近５年）

①厚生労働省、○○（課題名）
期間：令和○○年～令和△△年、金額○○○円／年

②科学研究費補助金、（課題名）□□□□□
期間：令和○○年～令和△△年、金額○○○円／年